

平成29年度事業計画

<重点方針>

～ 福祉活動でつながる新たな担い手 ～

1 地域福祉推進協議会との連携強化

孤立しがちな高齢者世帯や子育て世帯を地域につなぐ働きを持つ地域福祉推進協議会は住民にとって身近な地域福祉の主体です。高齢化・核家族化の進展に伴い、その活動が多様化しつつあります。

地域福祉推進協議会が、新たな活動に取り組む場合や専門的支援を必要とする場合には、担当コミュニティワーカーがきめこまやかな相談支援を行います。

2 新たな福祉活動と担い手づくり

これまでの第3次地域福祉活動計画の取り組みを通じて、地域福祉活動の新たな担い手として、サロンの主催者や多様な機関・団体とつながることができました。

同計画の取り組みを進め、新たな担い手を養成する講座を開催し、福祉活動につながります。また、学生や多様な機関・団体等と企画調整を行い、福祉活動を創出します。

3 地域福祉に関わる機関・団体との連携の推進

多様化・複雑化する今日の福祉課題は、住民の見守り活動や支えあい活動などで全てが解決するわけではありません。専門機関・関係団体との連携、ボランティア団体・NPO 法人をはじめとする多様な主体とのネットワークづくりをすすめ、地域住民と専門機関・関係団体等が一体となって福祉課題の解決に取り組むことができるよう働きかけます。

(現状と背景)

近年、高齢化や核家族化の進展により、家庭や地域における人のつながりが希薄化し、社会的孤立や制度の狭間等の福祉課題が多様化・複雑化しています。

国においては、2025年(平成37年)を目途に「地域包括ケアシステム(高齢者への地域の包括的な支援・サービス提供体制)」の構築を推進しております。

また、新たな時代に対応した福祉の提供ビジョンとして、年齢・状況を問わずニーズに応じた適切な支援が受けられる「全世代・全対象型地域包括支援体制」を示しています。

平成28年に設置された「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部では、地域力強化ワーキンググループにおいて、様々な資源の一つとして地区・校区社会福祉協議会(本市でいう地域福祉推進協議会)が挙げられました。

名古屋市においては、名古屋市と名古屋市社会福祉協議会が一体的に策定した「なごやか地域福祉2015」に基づき、市域における地域福祉を進めています。

地域支えあい事業、つながり応援事業(サロン活動及びふれあいネットワーク活動の実施)にみられるように、住民同士のつながりをつくる地域福祉推進協議会の活動が注目されています。

本会においては、第3次地域福祉活動計画「つながる・ひろがる・かよいあう～誰もが安心して生活できる千種区のために～」(期間:5年)が4年目を迎えます。本会を取り巻く社会情勢を踏まえ、次期計画策定に向けた準備を行います。

地域福祉推進協議会の活動支援や福祉課題を抱える方への相談支援等を行うため、コミュニティワーカーによる学区担当制を堅持し、地域福祉の担い手養成についても取り組んでまいります。

市から受託した「高齢者はつらつ長寿推進事業」及び「地域包括支援センター(千種区西部いきいき支援センター)事業」は期間最終年度を迎えます。引き続き受託できるよう次期公募に備えます。

社会福祉法人制度改革関連法が4月から施行されます。新たな経営組織のガバナンス等に対応し、地域社会に貢献する法人として着実な運営を行います。

I 地域福祉の推進

1 第3次地域福祉活動計画の推進

- (1) 推進委員会による地域福祉活動計画の進捗管理
- (2) 住民主体のネットワークづくりモデル事業における住民主体活動の創出
- (3) 地域の担い手養成事業の実施【新規】
- (4) 多様な主体との連携・協働



<モデル地域サロンへの大学生参加調整>



<手をつなぐ育成会青年学級と千種図書館の協働>

2 地域の福祉ネットワークの推進

- (1) 地域福祉活動に関する総合相談
- (2) 地域福祉推進協議会への支援
 - ① 地域あんしん事業の実施に対する相談支援
 - ② つながり応援事業(サロン活動・ふれあいネットワーク活動)の実施支援 【拡充】

現状(平成 28 年 2 月末)	平成 29 年度目標
4 学区 / 15 学区	8 学区 / 15 学区

- ③ 地域福祉推進協議会研修会の開催



<地域福祉推進協議会主催サロンの立ち上げ支援>



<地域福祉推進協議会研修会>

- (3) ふれあい給食サービス事業への支援
 - ふれあい給食サービス事業研修会の開催

(4) 名古屋市地域支えあい事業の実施

委託事業

① 実施学区への支援

- ア. 地域支えあい活動連絡会議への協力
- イ. ご近所ボランティアコーディネーターとの連携及び業務補助
- ウ. 地域ボランティアの養成に関する支援

② 実施学区の拡大

現状(平成 29 年 2 月末)	平成 29 年度目標
1 学区 / 15 学区	3 学区 / 15 学区



<地域支えあい活動連絡会議の様子>



<ボランティア養成に関するセミナー>

(5) 高齢者サロンの整備等生活支援推進事業の推進

委託事業

① 多様な主体が実施するふれあい・いきいきサロン[※1]への相談支援及び助成

高齢者サロンの設置目標[※2] (共生型サロン含む)	現状(1 月末)	平成 29 年度末
	49 件	56 件

② サロン主催者の集いの場「サロン主催者サロン」の開催 **活動計画重点事業**

③ 「ふれあいいきいきサロンマップ」の発行等サロン活動の普及啓発

④ 生活支援の基盤整備と充実を図る「千種区生活支援連絡会」の開催

区地域包括ケア推進会議[※3]との連携強化(部会化の検討)



<サロン主催者の集いの場>



<千種区生活支援連絡会>

※1 高齢者等サロンだけでなく、子育て・障がい児・者のサロンや“子ども食堂”も含まれます。

※2 平成 29 年度末に、全市で 1,000 件(本区 56 件)が事業目標値とされています。

※3 高齢者の生活上の課題及びその対応策の協議の場として区ごとに設置。地域の保健・医療・福祉サービスやボランティア活動等に関する団体で構成され、その庶務を区役所・保健所・地域包括支援センターが務めています。

3 福祉活動・ボランティア活動への支援

(1) 福祉活動への助成

- ① 高齢者福祉活動 学区敬老事業助成、ふれあい給食事業助成など
- ② 障がい児・者福祉活動 手をつなぐ育成会が行う福祉活動への助成など
- ③ 児童・青少年福祉活動 子ども会活動、学童保育活動への助成など
- ④ 住民全般福祉活動 地域福祉推進協議会あんしん事業助成など

(2) ボランティアセンターの運営

- ① ボランティアの活動支援(相談受付・需給調整・ボランティア保険等の受付)
- ② ボランティア連絡協議会の運営支援
- ③ ボランティア養成講座の開催 活動計画重点事業
- ④ 子育て支援サンタクロースボランティアの派遣
- ⑤ 広報なごや区版や書籍の点訳・音訳の支援
- ⑥ 災害ボランティアセンターの運営

(3) 千種区在宅サービスセンターの運営

- ① 研修室、調理実習室の貸出
- ② ボランティアルーム、点訳室、録音室の管理運営

4 地域ぐるみの福祉学習、福祉情報の発信

(1) 福祉学習の推進

- ① 小、中学校等の福祉体験授業の支援
- ② 学生等が福祉活動を実践する機会の提供【新規】 活動計画重点事業
- ③ 出張福祉学習の実施

(2) ボランティア・NPO応援助成事業の実施

(3) 広報紙「はなみずきのまちだより」の発行、ホームページの運営

(4) 福祉PRキャンペーンの実施 活動計画重点事業



<福祉PRキャンペーン in 千種図書館：歯科医師会・ボランティア・NPO・千種図書館との協働イベント>

(5) 千種区民まつりへの参加

5 高齢者の閉じこもり予防と地域活動参加の促進

- (1) 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施 委託事業
- (2) 次期高齢者はつらつ長寿推進事業の受託申請【臨時】
- (3) 情報誌「はつらつだより」の発行
- (4) 事業参加者がはじめる新たな活動(自主サロン・地域貢献グループ等)への支援【拡充】



<高齢者はつらつ長寿推進事業>



<デイサービスでサンタクロース・トナカイに扮する参加者>

6 困りごとを抱える世帯等への支援

- (1) 障がい・生活困窮世帯への相談支援
 - ① 生活福祉資金の貸付(県社協協力事業)
 - ② 緊急小口資金貸付事業償還事務
- (2) 名古屋市いこいの家事業(障害児の居場所づくり事業) 委託事業
- (3) 高齢者や障がいのある方への寝具クリーニングサービス事業の実施

II 法人基盤の整備・財源の確保

1 法人基盤の整備

- (1) 理事会、評議員会及び評議員選任・解任委員会の開催
- (2) 会員の募集

2 自主財源の確保

- (1) 賛助会員(法人・個人)の募集
- (2) 寄付金の受け入れ
- (3) 地域福祉基金の運用・活用策の検討

3 赤い羽根共同募金運動への協力

- (1) 千種区共同募金委員会事務局の運営
- (2) 多様な団体による街頭募金活動の推進



<共同募金 街頭募金活動の様子>

Ⅲ 地域と連携した福祉の拠点づくり

1 老人デイサービスセンターの運営

- (1) 通所介護事業・介護予防通所介護事業の実施
- (2) 予防専門型通所サービス(介護予防・日常生活支援総合事業)の実施
- (3) ボランティアと連携した企画等の実施(喫茶、レクリエーション活動及び季節行事等)

2 都福社会館の運営 指定管理事業

- (1) 生活、健康相談などの相談事業
- (2) 教養の向上及びレクリエーション等に関する事業
- (3) 機能回復訓練(リハビリ体操、健康体操講座)
- (4) 健康づくり事業(医師の健康講話、おためし回想法)
- (5) 仲間づくり・憩いの場の提供(入浴事業、喫茶サロン)
- (6) 名古屋市北部回想法センターの運営
- (7) 出前回想法など地域との連携を視点とした事業
- (8) 認知症予防事業 委託事業

- ① 認知症予防教室の実施
- ② 認知症予防普及・啓発リーダー養成講座の実施
- ③ 認知症予防普及・啓発リーダーの派遣【新規】



<認知症予防リーダーの試行的派遣の様子>

3 千種児童館の運営 指定管理事業

- (1) 子ども育成活動(多様な企画、季節行事等)
- (2) 子育て支援活動(ベビーマッサージ、育児相談等)
- (3) 地域福祉促進活動(ボランティア活動の場の提供等)
- (4) 留守家庭児童健全育成事業【拡充】
- (5) 名古屋市中学生の学習支援事業(ひとり親家庭等)【拡充】
- (6) 高校生の学習継続支援事業【新規】
- (7) 中高生の居場所づくり事業
- (8) 移動児童館など地域との連携を視点とした事業



<ハロウィンイベント(子育て世帯の交流)>

IV 名古屋市社会福祉協議会事業への協力と連携

1 千種区西部いきいき支援センター(地域包括支援センター)への運営協力 委託事業

- (1) 区域の地域包括ケアシステムの構築
 - ① 区地域包括ケア推進会議事務局の運営協力
 - ② 区地域包括ケア推進会議事業の実施
- (2) 高齢者に関する相談事業(総合相談・権利擁護)
- (3) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援
- (4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援
 - ① 民生委員と介護支援専門員の交流会
 - ② 介護支援専門員研修会の開催
 - ③ ケアマネサロンの実施
- (5) 高齢者の見守り支援事業の実施
- (6) 認知症家族支援事業の実施
- (7) 認知症サポーター養成講座の実施
- (8) 認知症カフェの相談支援
- (9) 認知症初期集中支援チームの設置
- (10) 次期地域包括支援センター事業の受託申請 **【臨時】**



<認知症に関する知識等の普及活動>

2 千種区介護保険事業所への運営協力

- (1) 訪問介護(なごやかヘルプ)事業の実施
 - ① 高齢者への訪問介護・介護予防訪問介護事業及び自立支援訪問事業
 - ② 予防専門型訪問サービス(介護予防・日常生活支援総合事業)の実施
 - ③ 障がい者等の居宅介護事業
 - ④ 産前・産後、ひとり親、養育支援などの家事介護サービス
 - ⑤ 制度では対応できない外出支援などの生活応援サービス
- (2) 居宅介護支援事業の実施
- (3) なごやかスタッフ及びその OB・OG[※4]の地域社会貢献活動の参加支援 **【新規】**

※4 平成2年から名古屋市社会福祉協議会が開始した住民参加型在宅福祉事業「なごやかヘルプ事業」に登録した訪問介護員(ヘルパー)の名称。高齢者、障がい者・児、子育て世帯など幅広い対象へ支援を行うことが特徴。千種区では110名を超える方が活躍されています。(平成29年2月現在)